Title – G21J

核爆発；その利用

定義説明

このサブクラスは以下のものを包含する：

制御できない原子核の分裂反応または融合反応を生起または促進し、それによって発生した爆発的エネルギーをその外部へ放出するのに特別に適合した装置

そのような装置の平和的または攻撃的な使用

核爆発を探知する装置

情報参照

検索に重要と思われる以下の箇所に注意のこと：

爆発性化学合成物	C06B
爆発物を使って、坑井から、油、ガス、水、溶解性または溶融可能な物質、もしくは鉱物のスラリーの産出を促進する方法	E21B 43/263
通常の爆発装置	F42B
通常の爆発物が放射性物質の散布用に用いられる、いわゆる「汚れた爆弾」	F42B 12/46
個々の測定機器は測定機器それ自体として分類される	G01
核爆発をシミュレーションするためのアナログ計算機	G06G 7/54
制御された核融合反応炉	G21B
制御された核分裂反応炉	G21C
原子力発電所	G21D

用語説明

このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

制御できない反応
Uncontrollable reaction

核分裂反応または核融合反応であって、その事象の開始剤（例.　核分裂プロセスにおける中性子）が、連鎖反応を維持するのに必要な数以上の数で産出され、その反応を選択的に減速するメカニズ

ムを持たないもの、例.　核分裂炉で、オペレータが単に反応を減速しない選択をした核分裂反応炉、または反応の減速に失敗した核分裂反応炉は、このサブクラスの文脈においては核爆発装置ではない。

同義語とキーワード

特許文献中では“device”と“bomb”はしばしば同義語として用いられる。

特許文献中では“thermonuclear bomb”, “hydrogen bomb”, “H-bomb”, および“fusion bomb”の表現はしばしば同義語として用いられる。

特許文献中では“A-bomb”, “atom bomb”の表現はしばしば“fission bomb”の古典的な同義語として用いられる。